こんな表示が出たら

表示	内容
NO CARD	カードが入っていません
NOT SD CARD	SDメモリーカード以外のカードが入っています
NOT SD AUDIO	SDオーディオ規格外のデータが入っています
NO PLAYLIST	プレイリストが作成されていません
NO TITLE	トラック、プレイリストに名前がついていません
NO INFO.	アーティスト情報が記録されていません
NO TRACK	プレイリスト内に1曲も録音（チェックアウト）されていません
UNFORMAT	カードがフォーマットされていません
ILLEGAL FORM	カードのフォーマットが規格外です
LOCKED	本機で使用できないカードが入っています
NOT AAC	AAC方式以外のデータが入っています
U01	電池残量不足により電源が入りません
ERROR	エラーです。カードの抜き差し、電源の切り入りで直らないときは、電池の抜き差しをしてください。

故障かな！？

まず、下表でご確認ください。直らない場合はお買い上げの販売店へご相談ください。かっこ内の数字は参照するページです。

こんなときは	ここをチェック
操作できない。	● ホールド状態になっていませんか？（3） ● カードが入っていますか？ ● 電池が消耗していませんか？（3）
聞こえない。	● 音量が最小になっていませんか？（5） ● インサイドホンは奥まで入っていますか？（一度抜いて再度差し込む）（5） ● プラグが汚れていませんか？
1曲目から順番に演奏しない。	● ランダム再生になっていませんか？（6） ● プレイリストが選ばれていませんか？（6）
雑音が多い。	● テレビや携帯電話などに近づけて使用していませんか？

主な仕様

サンプリング周波数：32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
圧縮/伸長方式：AAC方式
チャンネル数：ステレオ/2 ch
周波数特性：20 Hz ～ 20,000 Hz（＋ 0 dB、－ 6 dB）
出力端子：ステレオインサイドホン（M3ジャック）
実用最大出力：3.5 mW ＋ 3.5 mW（22 Ω）
電源：DC 1.5 V（単4形アルカリ乾電池 ×1個）
電池持続時間：約4.0時間（パナソニックアルカリ乾電池）
約3.5時間（別売りニッケル水素充電式電池HHR-4GPS/2B）
最大外形寸法：50.8 (W) × 49.2 (H) × 15.0 (D) mm
本体寸法：46.0 (W) × 48.0 (H) × 15.0 (D) mm
質量：約 55 g（乾電池含む）
約 43 g（乾電池含まず）

● 電池持続時間は、使用条件によって短くなる場合があります。（特に低温時は乾電池の性能が低下し、電池持続時間が短くなります。）
● この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

便利メモ（おぼえのために、記入されると便利です。）

お買い上げ日	年　月　日	品番	SV-SD70
販売店名	☎（　　）　－		
お客様ご相談窓口	☎（　　）　－		

Panasonic

SDオーディオプレーヤー
取扱説明書

品番 SV-SD70

このたびは、SDオーディオプレーヤーをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

■取扱説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

必ず始めにお読みください

付属品確認後（☞2ページ）、SDメモリーカード（付属）に次の手順で録音（チェックアウト）のうえ、本機をご使用ください。
（1）USBリーダーライター（付属）をパソコンに接続し、付属のCD-ROM内のドライバーをインストールする。
（2）付属のCD-ROM内のソフトウェア（SD-Jukebox）をパソコンにインストールする。
（3）SD-Jukeboxを使用してカードに音楽を録音（チェックアウト）する。
詳細は、SD-Jukeboxの取扱説明書（別添付）をご覧ください。

保証書付き　**上手に使って上手に節電**

松下電器産業株式会社　デジタルAVネットワーク事業部
〒571-8505　大阪府門真市松生町1番4号

RQT5490-S　M0600YN1060

Panasonic　持込修理

パナソニック音響製品保証書

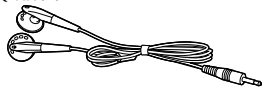
本書はお買い上げの日から下記期間中故障が発生した場合には本書裏面記載内容で無料修理を行なうことをお約束するものです。詳細は裏面をご参照ください。

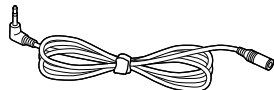
品番	SV-SD70
保証期間	お買い上げ日から **本体1年間**（SDメモリーカードは除く）
※お買い上げ日	年　月　日
※お客様	ご住所 お名前　様 電話（　　）　－
※販売店	住所・氏名 電話（　　）　－

松下電器産業株式会社
デジタルAVネットワーク事業部
〒571-8505 大阪府門真市松生町1番4号　TEL (06) 6909-1021

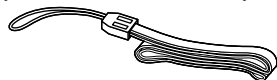
ご販売店様へ　※印欄は必ず記入してお渡しください。

付属品の確認

□ ステレオインサイドホン（品番：RFEV335P-SA）

□ ケース

□ 延長コード（品番：K2KC3AC00001）

□ リストバンド（品番：RFA1524-A）

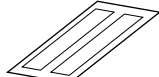
□ SDメモリーカード（ケース入り）

□ ネックストラップ（品番：RFA1575-A）

□ CD-ROM（SD-Jukebox/USBドライバー）

□ 単4形アルカリ乾電池

□ プレーヤー操作早見表カード（品番：RQCA0753）

□ USBリーダーライター

□ インデックスシート（2枚）/ インデックスシール（2枚）

付属品の買い替えは、お買い上げの販売店へご相談ください。SDメモリーカードとUSBリーダーライターは市販品をご購入ください。（☞ 12ページ）

＜無料修理規定＞

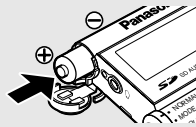
1.取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理をさせていただきます。
　（イ）無料修理をご依頼になる場合には、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示いただきお申しつけください。
　（ロ）お買い上げの販売店に無料修理をご依頼にならない場合には、お近くのご相談窓口にご連絡ください。
2.ご転居の場合の修理ご依頼先等は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にご相談ください。
3.ご贈答品等で本保証書に記入の販売店で無料修理をお受けになれない場合には、お近くのご相談窓口へご連絡ください。
4.保証期間内でも次の場合には原則として有料にさせていただきます。
　（イ）使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
　（ロ）お買い上げ後の取付場所の移設、輸送、落下などによる故障及び損傷
　（ハ）火災、地震、水害、落雷、その他天災地変、及び公害、塩害、ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）などによる故障及び損傷
　（ニ）車両、船舶等に搭載された場合に生ずる故障及び損傷
　（ホ）一般家庭用以外（例えば業務用など）に使用された場合の故障及び損傷
　（ヘ）本書のご提示がない場合
　（ト）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5.本書は日本国内においてのみ有効です。
6.本書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
7.お近くのご相談窓口は取扱説明書の保証とアフターサービス欄をご参照ください。

修理メモ

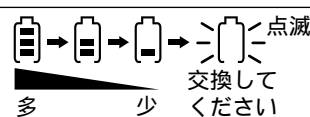
※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。 従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはお近くのご相談窓口にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理や補修用性能部品の保有期間については取扱説明書の「保証とアフターサービス」をご覧ください。
※This warranty is valid only in Japan.

乾電池を入れる

❶ 電池ふたを上にずらして開ける。

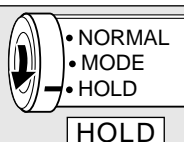
❷ 乾電池を入れる。

❸ 電池ふたを閉じ、下にずらしてロックする。

電池残量表示について

表示パネルに4段階で表示されます。

電池交換時のお願い

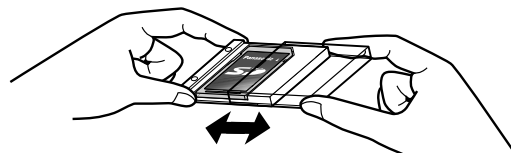
- アルカリ乾電池をご使用ください。マンガン乾電池はご使用になれません。別売り充電式電池については、12ページをご覧ください。
- SDメモリーカードのデータを保護するため、電源切状態（☞ 5ページ）で交換してください。
- 現在時刻を保持するため30秒以内で交換してください。

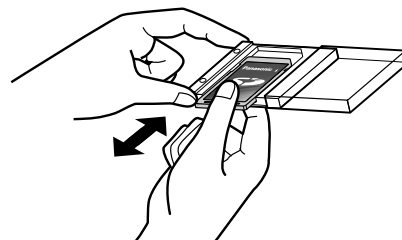
ホールド機能

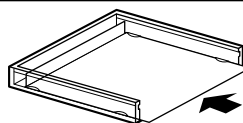
誤って操作ボタンが押されても受け付けないようにする機能です。

次のようなことを防ぎます。

- 知らない間に電源が入り、電池が消耗する。
- 使用中に誤ってボタンが押され、再生が中断する。

SDメモリーカードの取り出しと収納

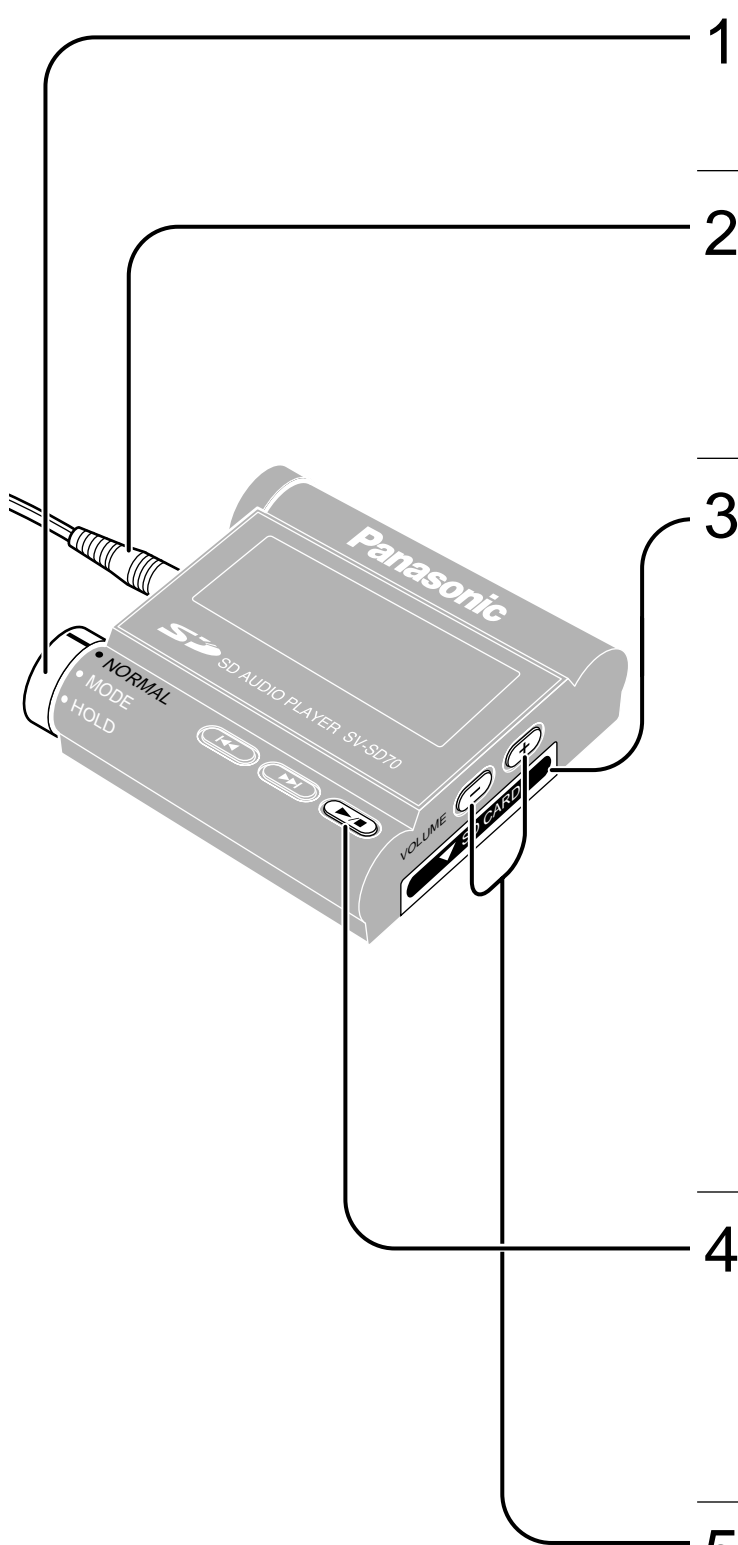
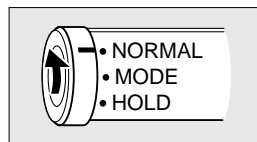
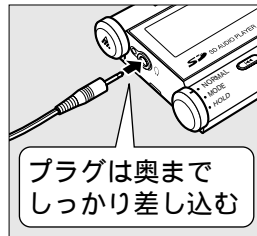
ケースの開け方、閉じ方

カードの性能保持のため、ケースの開閉は必ず両手で側面（4か所）を持って行ってください。

カードの取り出し方、収納のしかた

カードの出し入れは、必ずトレイに沿わせてスライドさせながら行ってください。収納時は、カードが正しくトレイに収まっていることを確認してからケースを閉じてください。

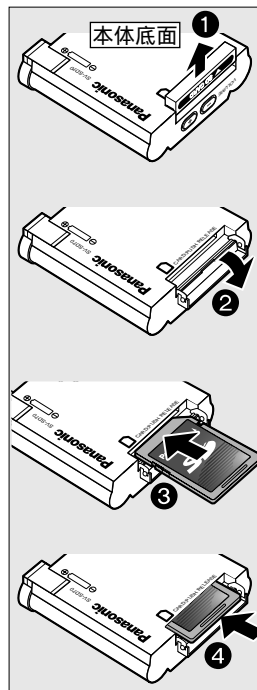
インデックスシートとインデックスシールの使い方

インデックスシートをストッパーに沿わせて入れる。

インデックスシールを貼る。

- SDロゴは商標です。
- Portions of this product are protected under copyright law and are provided under license by ARIS/SOLANA/4C.

聞いてみる

1 **NORMAL にする**

2 **ステレオインサイドホンを接続する**

プラグは奥までしっかり差し込む

延長コードを使用するときは、13ページをご覧ください。

3 **録音（チェックアウト）済みSDメモリーカードを入れる**

本体底面

❶ カードふたを矢印の方向にずらす。

❷ ふたを開ける。

❸ カードのラベル面を上にし、コーナーをカットした側から入れる。

❹ カードの中央部を押してロックするまで差し込み、ふたを閉める。

4 **押す** 電源が入り、再生がスタートします。

押した直後 Please wait

約2秒後 曲番 1 演奏経過時間 0:00 TRACK TITLE 曲名

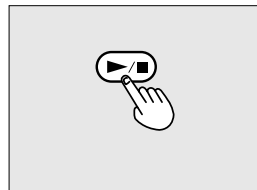
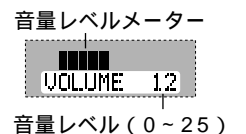
5 **音量を調整する**

小さく 大きく VOLUME

押し続けると連続して変化します。

音量レベルメーター VOLUME 12 音量レベル（0〜25）

再生を止め、電源を切る

押す

約10秒後、自動的に電源が切れます。

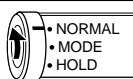
■リジューム機能

再生を止めたあと、または自動的に電源が切れたあと、[►/■] を押すと、前回止めたところから再生します。ただし、カードを取り替えたり、電池を入れなおした場合は、1曲目から再生します。

■SDメモリーカードを取り出すには

再生を止めた状態で、カードふたを開け（☞ 5ページ手順3の❶と❷）、カードの中央部を押してロックをはずす。

本体底面

こんな楽しみ方も

準備： MODE つまみを「NORMAL」にする

曲を前後にとび越す（スキップ機能）

- 全曲リピート状態（下記参照）にしておくと、最終曲から1曲目へのスキップができます。
- ランダムプレイ中（下記参照）は再生し終わった曲へのスキップはできません。

早送り・早戻し（サーチ機能）

- 全曲リピート状態（下記参照）にしておくと、最終曲から1曲目へのサーチができます。
- ランダムプレイ中（下記参照）は再生し終わった曲へのサーチはできません。

好みの曲から聞く（トラック指定機能）

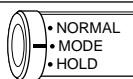
1 再生中に押す

再生が止まります。

2 曲を選ぶ

（戻る）（進む）

3 選んだ曲を再生する

- 手順2で、押し続けると曲番が連続して変わります。
- 再生を止めたあと、または曲を選んだあとそのままの状態にしておくと、約10秒後、自動的に電源が切れます。

準備： MODE つまみを「MODE」にする

くり返し聞く（リピートプレイ）
順不同で聞く（ランダムプレイ）

再生中に押す

押すたびに

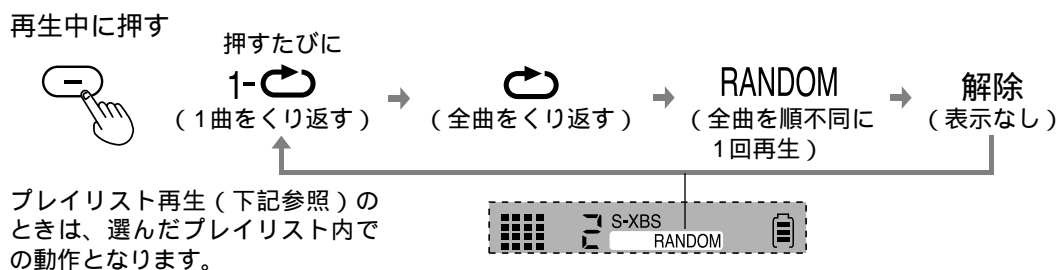
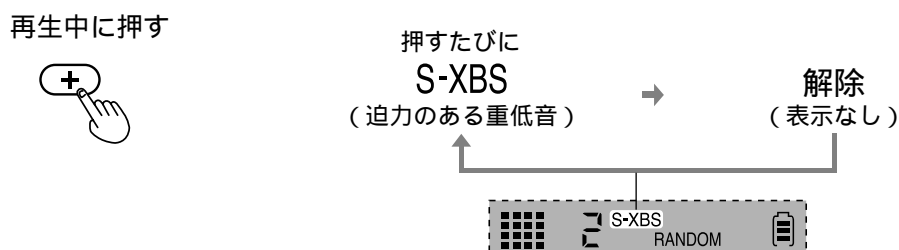
1-↻（1曲をくり返す）→ ↻（全曲をくり返す）→ RANDOM（全曲を順不同に1回再生）→ 解除（表示なし）

プレイリスト再生（下記参照）のときは、選んだプレイリスト内での動作となります。

音質を変える

再生中に押す

押すたびに

S-XBS（迫力のある重低音）→ 解除（表示なし）

ジャンル別に聞く（プレイリスト再生機能）

プレイリストの詳細は、SD-Jukeboxの取扱説明書（別添付）をご覧ください。

1 再生中に押す

時計/プレイリスト設定モードに入ります。

2 “PLAYLIST ” を選んで → 押す

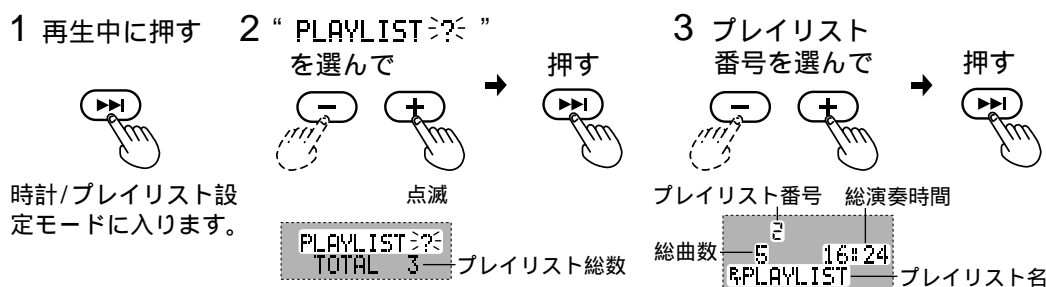
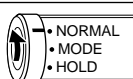
点滅

PLAYLIST
TOTAL 3 — プレイリスト総数

3 プレイリスト番号を選んで → 押す

プレイリスト番号　総演奏時間

総曲数 — 5　16:24

PLAYLIST — プレイリスト名

- 選んだプレイリストの曲を自動的に再生します。
- 再生を止めた状態でプレイリストを選んだときは、［►/■］を押して再生状態にしてください。
- 全曲再生に戻すときは、手順3で“ dP ”（デフォルトプレイリスト）を選んでください。
- 上の操作を途中でやめたいときは、その時点でMODEつまみを「NORMAL」にしてください。

設定後： MODE つまみを「NORMAL」にしておく

時計を合わせる

1 （• NORMAL • MODE • HOLD）

再生中に「MODE」にする

以下の操作を途中でやめたいときは、その時点で「NORMAL」にしてください。

2 **押す**

時計/プレイリスト設定モードに入ります。

3 “ TIME ” **を選んで** ➡ **押す**

時計設定モードに入る　点滅　TIME --:--

4 **表示モードを選んで** ➡ **押す**

12時間表示　12 HOUR　AM 12:00

または

24時間表示　24 HOUR　0:00

5 **時刻を合わせて** ➡ **押す**

数字が点滅　TIME 14:00

時刻がスタート　TIME 14:00

6 （• NORMAL • MODE • HOLD）

「NORMAL」にしておく

次の操作をすると、約2秒間時刻が表示されます。

- 再生中にMODEつまみを「HOLD」に切換えたとき。
- HOLD状態で［▶/■］を押したとき。

表示パネルの調整と切り換え

コントラストを調整する

1 再生中にMODEつまみを「HOLD」にする

2 ［▶/■］を押しながら［＋］（こく）、［−］（うすく）を押して調整する

3 MODEつまみを「NORMAL」にしておく

表示の内容を切り換える

1 再生中にMODEつまみを「MODE」にする

2 ［I◀◀］を押して切り換える

曲名、プレイリスト名、アーティスト情報が一度に表示できないときは、スクロール表示（文字が左へ移動）されます。

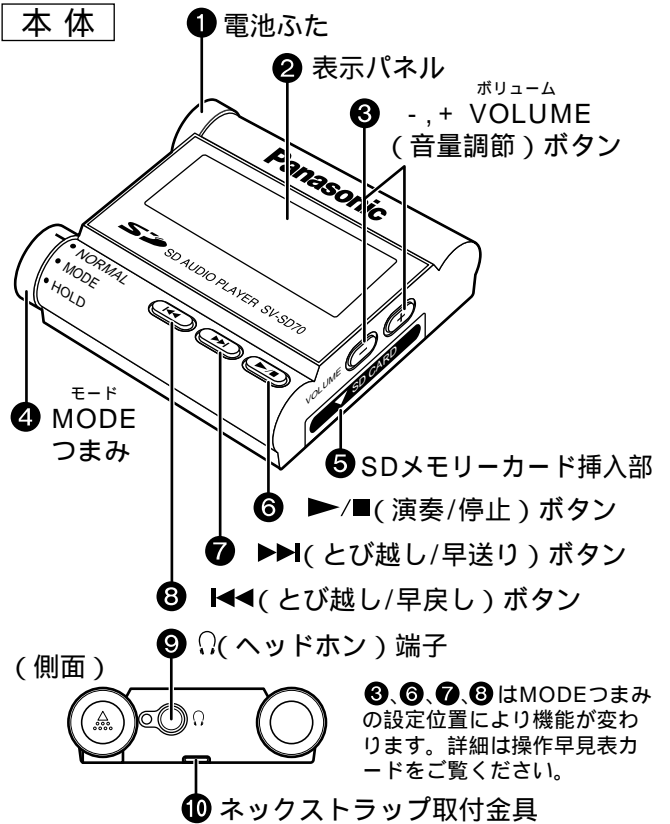
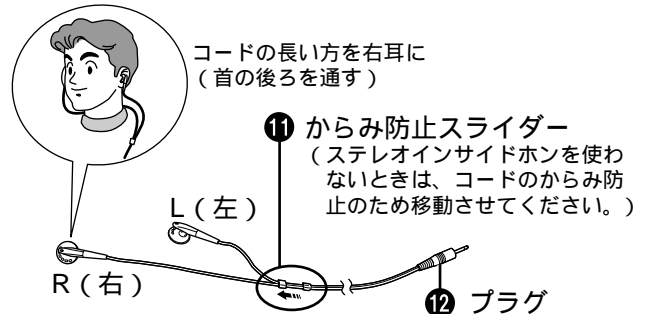
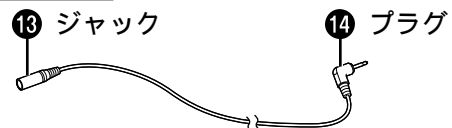
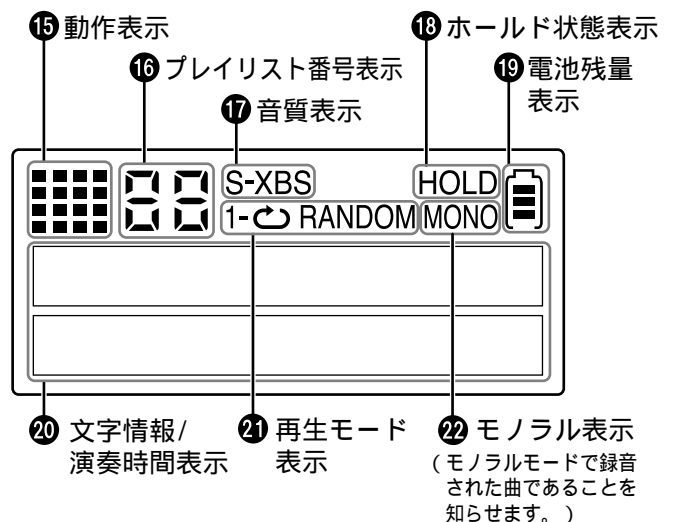
➡：押すたびに切り換わります。
⇨：数秒表示したあと切り換わります。
表示を保持したいときは、押し続けてください。

曲番　演奏経過時間　1　2:16　TRACK TITLE　曲名
ビットレート表示　BITRATE 128kbps
総曲数　総演奏時間　5　16:24　PLAYLIST　プレイリスト名
ARTIST INFORMATION　アーティスト情報

3 MODEつまみを「NORMAL」にしておく

各部の名前

本体

※❸、❻、❼、❽はMODEつまみの設定位置により機能が変わります。詳細は操作早見表カードをご覧ください。

ステレオインサイドホン

延長コード

表示パネル

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

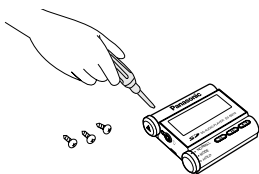
	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠警告

■分解・改造しない

分解禁止

- 機器が故障したり、金属物が入ると、やけどや火災の原因になります。
- 点検や修理は、販売店へご依頼ください。

■自動車やバイク、自転車などの運転中は、使用しない

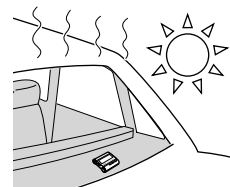
- 周囲の音が聞こえにくく、交通事故の原因になります。
- 歩行中（特に、踏切や横断歩道）でも周囲の交通に十分注意してください。

■SDメモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込む恐れがあります。

- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

⚠注意

■異常に温度が高くなるところに置かない

- 機器表面や部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。
- 夏の閉め切った自動車内や、直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

■音量を上げすぎない

- 耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

■電池は正しく取り扱う

- **⊕と⊖は正しく入れる**
- **長期間使用しないときは、取り出しておく**

電池は誤った使い方をしない

- **乾電池は充電しない**
- **加熱、分解したり、水、火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた乾電池は使わない**

- 取り扱いを誤ると、電池の液もれにより、火災や周囲汚損の原因になります。
- 万一液もれが起こったら、販売店にご相談ください。
- 液が身体についたときは、水でよく洗い流してください。

■ネックストラップは注意して取り扱う

- 誤って突起物に引っかかった場合、首を絞める恐れがあります。

SDメモリーカードについて

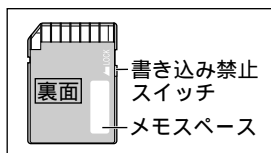
■取扱上のお願い

以下のことは避けてください。
- 分解する、改造する
- 強い衝撃を与える、曲げる、落とす、水に濡らす
- 金属端子部を手や金属で触る
- 貼られているラベルをはがす
- 新たにラベルやシールを貼る

■保管上のお願い

- 本体から取り出したときは、必ずケースに収納してください。
- 高温になる車の中や、直射日光の当たるところなど温度が高くなるところには置かないでください。
- 湿度の高いところや、ほこりが多いところには置かないでください。
- 腐食性のガスなどが発生するところには置かないでください。

■大切なデータを保護するために

- 書き込み禁止スイッチを「LOCK」にします。新たに録音（チェックアウト）・編集をするときは解除してください。
- メモスペースに文字を書くときは、フェルトペン（油性）をご使用ください。鉛筆やボールペンは使用しないでください。カード本体に損傷を与えたり、データが破壊されたりすることがあります。
- 電源入の状態（本体表示パネルが一部でも点灯中）では、乾電池を取り出さないでください。データが破壊されることがあります。
- 再生、早送り、早戻しなど本体を動作させているときは、カードを抜かないでください。データが破壊されることがあります。

故障防止のために

■本体

以下のことは避けてください。
- 強い衝撃や落下
- 雨に濡らす
- 風呂場など湿気が多いところや、倉庫などほこりが多いところでの使用
- カード挿入口にSDメモリーカード以外のものを入れる
- ひび割れたり、変形したカードを使用する
- 電池ふたやカード挿入口のふたを開閉するとき、無理な力をかける

■ステレオインサイドホン/ネックストラップ

本体に巻き付けるときは、コードにたるみを持たせてゆるく巻いてください。

別売り品のご紹介

■充電式電池/充電器

下記のPanasonic充電式電池と充電器をおすすめします。
- ニッケル水素充電式電池（Ni-MH）HHR-4GPS/2B
- 充電器 BQ-370（4本充電）または BQ-360（2本充電）

お願い

当社ポータブルCD専用の充電式電池（⊖側の側面を露出させた充電式電池）は使用しないでください。

ニッケル水素充電式電池について

使用済みの電池は、貴重な資源を守るために、廃棄しないで下記マークのあるリサイクル協力店へお持ちください。

■SDメモリーカード（2000年6月現在）

- RP-SD064（64 Mバイト）
- RP-SD032（32 Mバイト）

■USBリーダーライター

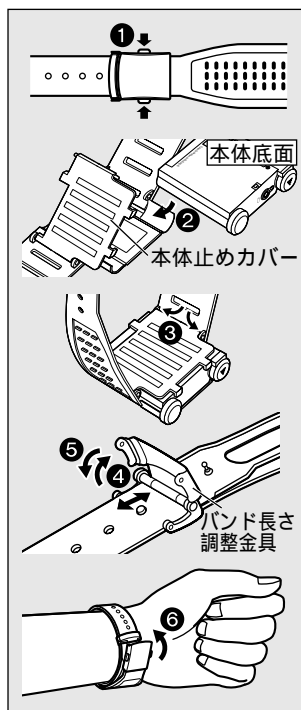
- BN-SDCAP3をご購入ください。
- USBリーダーライターの代わりにPCカードスロットに接続するPCカードアダプターもあります。（品番：BN-SDAAP3）

リストバンドの使い方

❶ 両側のボタンを押してロックを解除し、バンドの輪を広げる。

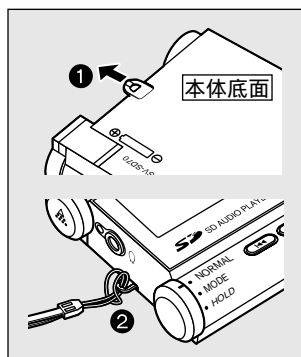
❷ 操作ボタン位置が合うように本体をリストバンドに仮止めする。

❸ 本体止めカバーのフリーになっていた側をリストバンドの取り付け穴（2か所）に取り付け、本体を固定する。

❹ 調整金具を開いてバンドの長さを調整し、バンド穴を金具の凸部にはめる。

❺ 調整金具を閉じる。

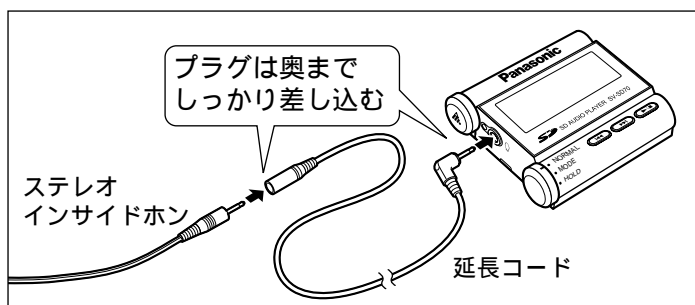
❻ 腕に固定する。

お願い

バンド長さ調整金具がついていない側の遊びの部分が長すぎる場合は、適当な長さに切ってご使用ください。

ネックストラップの使い方

❶ 取付金具部を引き出す。

❷ ネックストラップを付ける。

延長コードの使い方

お手入れ

柔らかい布でふいてください。

ひどい汚れは、薄めた台所用洗剤（中性）を含ませた布でふき、後はからぶきしてください。
- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

保証とアフターサービス（よくお読みください）

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…
- 修理は、サービス会社・販売会社の「修理相談窓口」へ！
- その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

■保証書（表紙の下をご覧ください）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください、よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体1年間
（SDメモリーカードは除く）

■修理を依頼されるとき

16ページの「故障かな！？」の表に従ってご確認のあと、直らないときは、お買い上げの販売店へご連絡ください。

- **保証期間中は**
  保証書の規定に従って、お買い上げの販売店が修理させていただきますので、恐れ入りますが、製品に保証書を添えてご持参ください。
- **保証期間を過ぎているときは**
  修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。ただし、SDオーディオプレーヤーの補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後6年です。
  注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
- **修理料金の仕組み**
  修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ナショナル／パナソニック お客様ご相談センター

使いかた・お買い物のご相談は

フリーダイヤル（料金無料） 0120-878-365（パナは 365日）

365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

修理のご相談は

ナビダイヤル（全国共通番号） ☎ 0570-087-087（パナ パナ）

●お客様がおかけになった場所から最寄りの地区の修理ご相談窓口につながります。
呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
●携帯電話・PHSからは最寄りの地区の修理ご相談窓口に直接おかけください。（ナビダイヤルはご利用頂けません）

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

北海道地区

地区	所在地	電話
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地区	所在地	電話
青森	青森市大字八ッ役字矢作1-37	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地区	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市萩原町沖中205-18	☎(027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎(029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎(0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)729-2102
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5450-7431
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎(0552)22-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)840-3155
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-7725

中部地区

地区	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)58-0073
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地区	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市南区上鳥羽石橋町20-1	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-1311
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地区	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市西津田2丁目10-19	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(0839)86-4050

四国地区

地区	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地区	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎(0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市矢之脇町10-5	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地区	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0600

SD オーディオプレーヤーで音楽を楽しむ前に

必ずこの取扱説明書に従って、SD メモリーカードに音楽を入れてください。

Panasonic®

SD-Jukebox

取扱説明書

準　備

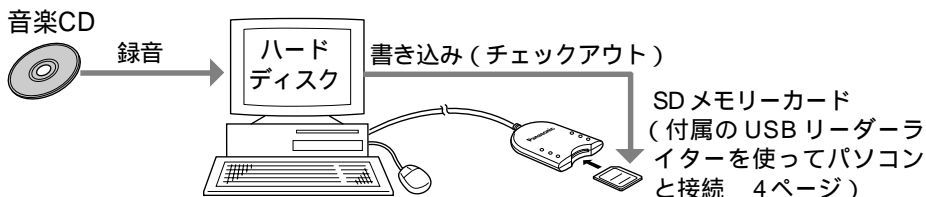
SD メモリーカードに音楽を入れる

さらに使いこなす

必要なときに

- Windows の基本操作については、お使いのパソコンに付属の取扱説明書をご覧ください。
- コンピューターや周辺機器の取り扱いについては、お使いの機器に付属の取扱説明書をご覧ください。

こんなことができる

このSD-Jukeboxは、音楽CDをパソコンのハードディスクに録音し、録音した曲をSDメモリーカードに書き込むためのソフトウェアです。
曲をSDメモリーカードに書き込むことを「チェックアウト」と呼びます。
チェックアウトしたSD メモリーカードは、SDオーディオプレーヤーに入れて再生することができます。

さらにこんなこともできます。

- パソコン上で曲名や曲順などを編集したり、曲を再生したりする。
- パソコンのハードディスクにあるMP3ファイルを変換して、SDメモリーカードにチェックアウトする。詳しくは「オンラインヘルプの使いかた」（→7ページ）を参照してください。

本機で採用している著作権保護技術は、SDMI（Secure Digital Music Initiative）の取り決めに準拠しています。

表記の約束

本書では、以降特に必要のない限り、各機能を以下のように表記します。

- CD　：音楽CDのこと。
- 録音　：音楽CDの曲をパソコンのハードディスクに保存すること。
- チェックアウト：パソコンに録音した曲をSDメモリーカードに書き込むこと。
- チェックイン　：SDメモリーカードにチェックアウトした曲をパソコンに戻すこと。
- デフォルトプレイリスト（全曲リスト）：パソコンに録音またはSDメモリーカードにチェックアウトしたすべての音楽データの集まり。
- プレイリスト　：好みの曲を選んで再生するためのリスト。

ユーザー登録のお願い

SD-Jukeboxのご使用に際して、必ずユーザー登録をしていただきますようお願いいたします。ユーザー登録は、商品サポート情報やバージョンアップ情報、新製品のお知らせ、またアフターサービスのためにも必要です。付属の登録はがきに必要事項を記入の上、ご返送ください。

こんな機器が必要です

SD-Jukeboxをお使いいただくためには、以下のような性能を満たしたIBM PC/ATまたはその互換機が必要です。
（NEC PC-98シリーズおよびその互換機での動作は保証しません。また、Macintoshなどでは動作しません。）

● OS：Microsoft® Windows® 98
（Microsoft® Windows® 3.1およびMicrosoft® Windows NT®では動作しません。また、Microsoft® Windows® 95、Windows® 2000の環境、および、Windows® 95/3.1からWindows® 98へのアップグレード環境での動作は保証しません。）

● ハードウェア

- CPU　：MMX® テクノロジー Pentium® プロセッサー 233 MHz以上（Pentium® II 333 MHz以上推奨）
- メインメモリー　：64 Mバイト以上
- ハードディスク　：10 Mバイト以上の空き容量（Windowsのバージョンや音楽データにより、別途空き容量が必要です。）
- ディスプレイ　：640 X 480ドット以上の解像度 High Color（16ビット）以上に設定
- サウンドデバイス　：Creative社Sound Blaster 16互換
- CD-ROMドライブ（インストールおよびCDの録音に必要）：４倍速以上を推奨
- USBポート（SDメモリーカードの接続に必要→4ページ）

（USBハブおよびUSB延長ケーブルで接続した場合の動作は保証しません。）

推奨環境のすべてのパソコンについて動作を保証するものではありません。

最新情報について

付属のCD-ROMのReadme.txtファイルには、SD-Jukeboxについての最新情報が掲載されています。あわせてご覧ください。

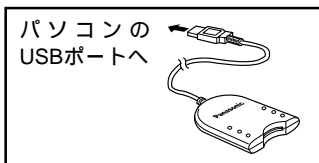
USBリーダーライターをパソコンに接続する

SDメモリーカードに曲をチェックアウトするためには、付属のUSBリーダーライターをパソコンと接続する必要があります。

お願い
- 濡らしたり、落としたり、強い衝撃を与えないでください。
- 高温になるところや直射日光の当たるところに置かないでください。
- 分解したり改造したりしないでください。
- 挿入口に異物が入らないようにしてください。
- 以下の場合、動作は保証しません。
  - 1 台のパソコンに 2 つ以上の USB リーダーライターまたは他の USB 機器を接続している場合
  - USBリーダーライターと他のSDメモリーカード専用アダプターを接続している場合
  - USB ハブおよび USB 延長ケーブルをお使いの場合
- ノートパソコンの場合、必ず AC アダプターをお使いください。（操作の途中で電源が切れると、データが消えたりソフトウェアが正しく動作しなくなったりすることがあります）

1 パソコンの電源を入れて、Windowsを起動する

2 USBリーダーライターのコネクターをパソコンのUSBポートに挿入する

USB リーダーライターを初めてパソコンに接続したときは、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。

① [次へ]を クリック

② 検索方法の選択では、「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選んで、[次へ]を クリック

③ 新しいドライバの検索場所では、まず付属の CD-ROM を CD-ROM ドライブに入れる
[検索場所の指定]にチェックマークを付け、[X:\drivers\win98]を入力して[次へ]を クリック
（X は CD-ROM ドライブの ID：例えば D など）

④ <ドライバの選択画面>では、「更新されたドライバ（推奨）USB Reader Writer for SD Memory Card」を選んで[次へ]を クリック

⑤ 「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。」と表示されたら、[次へ]を クリック

⑥ 「インストールされました」と表示されたら[完了]を クリック

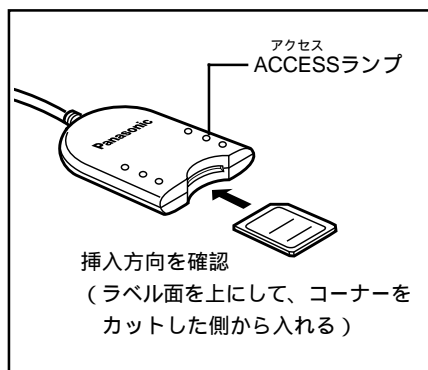
⑦ Windowsのエクスプローラなどで、リムーバブルディスクとしてドライブが表示されていることを確認する（表示されない場合→ 26 ページ）

SDメモリーカードを入れる

● SDメモリーカードのケースからの取り出し方法（→プレーヤーの取扱説明書参照）

SDメモリーカードの挿入方向を確認して、USBリーダーライターの挿入口に入れる

お願い

・SDメモリーカードを逆向きに入れると、USBリーダーライターの挿入口やカードが破損する場合があります。
・SDメモリーカードを抜く時は、USBリーダーライターのアクセスランプが消えていることを確認して、SDメモリーカードを抜いてください。

SDメモリーカードのデータを保護するため

● SDメモリーカードの内部が破損したり、データが壊れたりして使えなくなる恐れがありますので、ソフトウェアが完全に起動するまでの間とUSBリーダーライターのアクセスランプ点灯中は以下のことをしないでください。
  ・ SDメモリーカードおよびUSBリーダーライターの取り付け／取り外し
  ・ SD-JukeboxやWindowsの強制終了
  ・ パソコンの強制オフ（コンセントから電源コードを抜くなど）
● チェックアウト後はSDメモリーカードの書き込み禁止スイッチを「LOCK」にしておくことをお勧めします。新たにチェックアウトやチェックインするときは解除してください。（→プレーヤーの取扱説明書参照）

USBリーダーライターについて

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。
取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

SDメモリーカードとパソコンの接続には、PCカードスロットに接続するSDメモリーカードPCカードアダプターもあります。
（品番：BN-SDAAP3、2000年7月発売予定）

準備

インストールする

SD-Jukeboxを付属のCD-ROMからパソコンのハードディスクにインストールします。

お願い

- 外付けのCD-ROMドライブをお使いの場合、ドライブを接続してセットアップ（CD-ROMドライバーのインストールなど）をしておいてください。（→お使いのCD-ROMドライブに付属の取扱説明書参照）
- インストールを行う前に、他のアプリケーションソフトはすべて終了させてください。
- CD-ROMからSD-Jukeboxを直接起動することはできません。必ず、ハードディスクにインストールしてください。
- インストールしたフォルダーの削除、移動、名前の変更などはしないでください。

1 パソコンの電源を入れて、Windowsを起動する

2 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

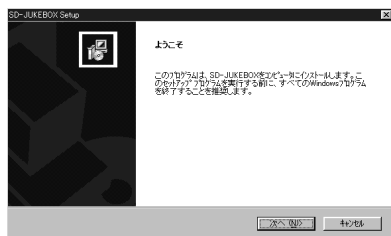
3 Windowsの[スタート]メニューから[ファイル名を指定して実行]をクリック

4 [X:\SD-Jukebox\setup.exe]を入力して[OK]をクリック

（XはCD-ROMドライブのID：例えばDなど）

ワンポイント！

Windowsのエクスプローラなどで、CD-ROMドライブの[setup.exe]を実行してもインストールできます。

5 以降、画面の指示に従って操作する

- **「ソフトウェア使用許諾契約」画面では、使用許諾書の内容をよく読んで、[はい]をクリックしてください。**
  [いいえ]をクリックすると、インストールが中止されます。
- **「ユーザーの情報」画面では、**CD-ROM**パッケージに表示されている番号を正確に入力してください。**

！重要！

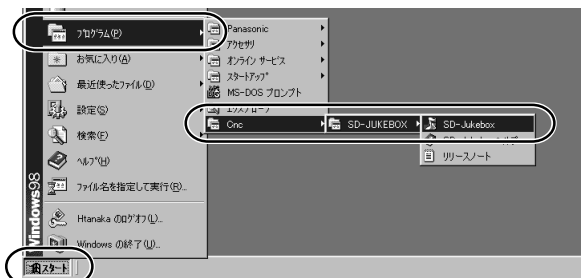
インストール時に特別な処理をしていますので、インストール後にCPU**およびハードディスクドライブ（起動ドライブ）を交換したりアンインストールすると、それ以前に録音した曲は使えなくなります。**

オンラインヘルプの使いかた

録音やチェックアウト、曲の編集、再生などを目的別に詳しく説明しています。

●オンラインヘルプを開く

Windows**の スタート メニューから**

プログラム - Cnc - SD-Jukebox - SD-Jukebox**ヘルプ の順に クリック**

●オンラインヘルプを見る

- **目次の項目を表示：** **を ダブルクリック**
- **説明を表示：** **を ダブルクリック**
- **キーワードで検索：** **①[キーワード]タブを クリック**
  ②語句を入力するかキーワード一覧の中から項目を選んで、[表示]を クリック

起動する

お願い

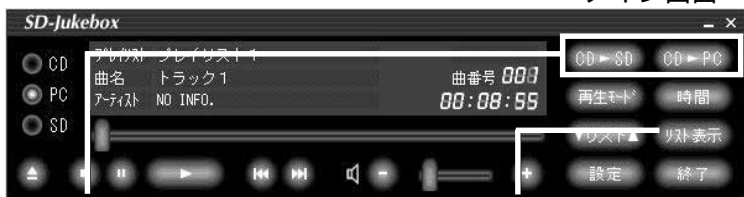
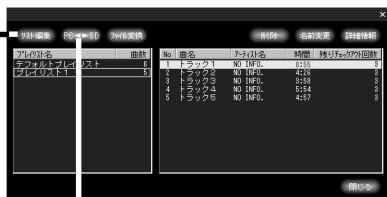
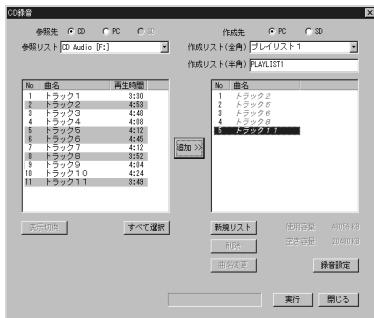
SD-Jukeboxを起動しているときは、パソコンなど使用する機器の省電力機能をオフにしておくことをお勧めします。

デスクトップの SD-Jukebox アイコンを ダブルクリック

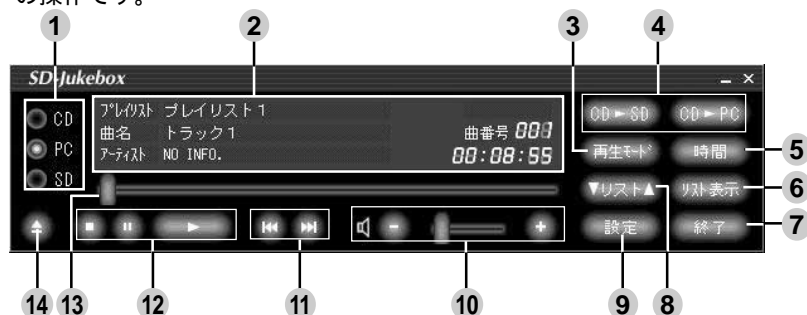
ワンポイント！ スタート メニューから起動する方法

アイコンが表示されていない場合は、Windowsの スタート メニューから プログラム - Cnc - SD-Jukebox - SD-Jukebox の順に クリック

画面の移り変わり

<メイン画面>

<CD録音画面><リスト編集画面><チェックアウト・チェックイン画面>→23ページ

（ CD ► PC を選んで表示される画面を例にしています。）

＜メイン画面＞について

起動したとき、はじめに表示される画面。以降の説明は、この＜メイン画面＞からの操作です。

1 メディアを選びます。

2 表示パネル ： プレイリスト名、曲名、アーティスト名、再生モード、曲番号（再生の順番）、経過（または残り）時間が表示されます。

再生/一時停止中 ：再生している曲の時間
停止中 ：プレイリスト全体の時間

3 クリックするたびに、再生モードが切り換わります。

→表示なし→1曲リピート→全曲リピート→ランダム

4 [CD►SD]は、パソコンに録音した後、自動的にSDメモリーカードにチェックアウトします。[CD►PC]はパソコンだけに録音します。クリックすると、＜CD録音画面＞（→23ページ）が表示されます。

5 表示パネル（2）の時間表示を「経過時間」と「残り時間」に切り換えます。

6 ＜プレイリスト画面＞が表示されます。（→22ページ）

7 終了します。

8 プレイリストを選びます。▼：次のリスト ▲：前のリスト

9 ＜設定画面＞が表示されます。
再生ドライブの選択やデータの保存場所などの設定やSDメモリーカードのフォーマットを行います。再生中はクリックできません。

10 音量を調整します。 －：小さくする ＋：大きくする

11 曲を前後に飛び越します。 ⏮：戻る ⏭：進む

12 再生時の操作 ▶：再生を始める ⏸：一時停止する ■：止める

13 右にドラッグ：早送り 左にドラッグ：早戻し

14 CDを取り出します。（パソコンに2つ以上のCD-ROMドライブがある場合、＜設定画面＞で設定しているCD-ROMドライブのCD。）

SDメモリーカードに音楽を入れる

CDを録音する

まずは、CDをパソコンに録音します。録音した後、自動的にSDメモリーカードにチェックアウトすることもできます。

準備

- CDをパソコンのCD-ROMドライブに入れる
  （CDが認識されない場合は、<メイン画面>の[CD]をクリックしてください。）
- SDメモリーカードにチェックアウトする場合は、SDメモリーカードを接続し、<メイン画面>の[SD]をクリックする

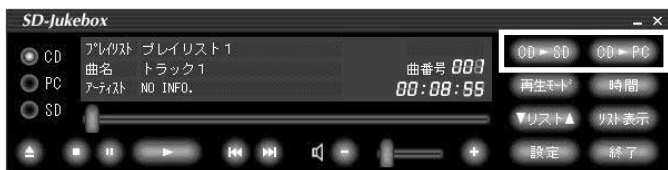
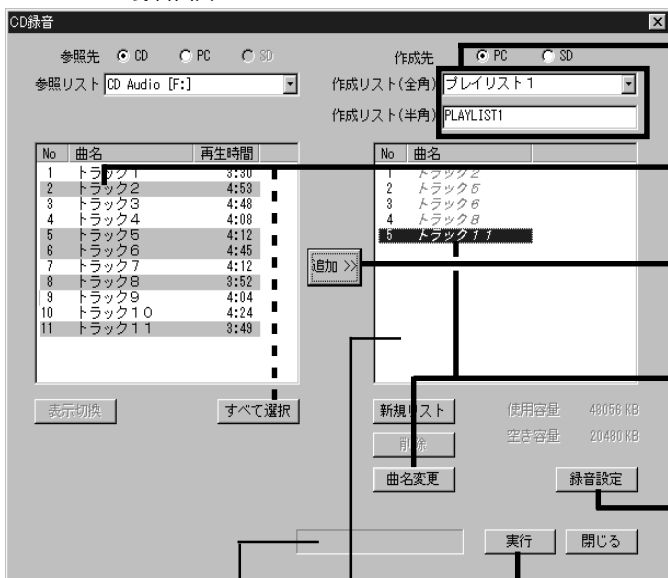
<CD録音画面>

CD録音
参照先 CD PC SD　作成先 PC SD
参照リスト CD Audio [F:]　作成リスト(全角) プレイリスト１
作成リスト(半角) PLAYLIST1

No	曲名	再生時間
1	トラック１	3:30
2	トラック２	4:53
3	トラック３	4:48
4	トラック４	4:08
5	トラック５	4:12
6	トラック６	4:45
7	トラック７	4:12
8	トラック８	3:52
9	トラック９	4:04
10	トラック１０	4:24
11	トラック１１	3:49

No	曲名
1	トラック２
2	トラック６
3	トラック６
4	トラック８
5	トラック１１

追加 >>　表示切換　すべて選択　新規リスト　削除　曲名変更　録音設定　実行　閉じる
使用容量 48056 KB
空き容量 20480 KB

2　3　4　5　6　7

進行ゲージ　選択曲一覧

名前のつけかた　アーティスト名は自動的につきません。

	パソコン側の表示	名前表示機能のあるプレーヤー側の表示
入力方法	全角入力	半角入力
入力できる文字	全角文字のみ,15文字	半角文字/英数字のみ,30文字
自動的につくプレイリスト名	プレイリスト1 プレイリスト2...	PLAYLIST1 PLAYLIST2...
自動的につく曲名	トラック1 トラック2...	TRACK1 TRACK2...

その他の操作

お願い

・録音中にCDの取り出しや、SDメモリーカードの抜き差しをしないでください。
・CDをCD-ROMドライブに入れたとき、自動的に再生が始まった場合（CD EXTRAや自動再生機能を持ったアプリケーションなど）は、終了してください。終了しないと、SD-Jukeboxは使用できません。

お知らせ

CD-RおよびCD-RWからの録音は保証しません。

[CD►SD]または[CD►PC]をクリック

- [CD►SD]：SDメモリーカードにチェックアウトしたいとき。
  パソコン上にも録音されますが、パソコン上にはプレイリストは作成されません。
- [CD►PC]：パソコン上にのみ曲を録音したいとき。パソコン上に録音した曲をチェックアウトするときは、次ページの手順に従ってください。

「作成リスト」に名前をつける

パソコンでプレイリストの内容が確認できるように[全角]欄には必ず入力してください。
名前のつけかた（→左下参照）

録音する曲または[すべて選択]（すべての曲を録音）をクリック

[追加]をクリック

選んだ曲が選択曲一覧に赤色で表示されます。必要なだけ手順*3*、*4*を繰り返してください。

選択曲一覧から曲をクリックして、[曲名変更]をクリック

＜曲情報変更画面＞が表示されますので、曲名やアーティスト名をつけてください。
また、選択曲一覧で曲をドラッグアンドドロップすると、曲順が移動できます。

[録音設定]をクリック

＜録音設定画面＞が表示されますので、音質設定をしてください。

[実行]をクリック

- 録音が始まり、進行ゲージが右に進みます。録音中は[実行]が[中止]に変わります。録音が終わった曲は黒色で表示されます。
- すべての曲の録音が終わると＜終了画面＞が表示されますので、[OK]をクリックしてください。

- 録音を途中でやめるには：[中止]をクリック
  （曲の途中で中止した場合、その曲は録音されません。）
- 引き続き録音するには：[新規リスト]をクリックして、手順*2*から操作してください。

SDメモリーカードにチェックアウトする

パソコン上に録音した全曲の中から曲を選んで、SDメモリーカードにチェックアウトします。

準備

- パソコンに曲を録音しておく
  録音方法は前ページと同じですが、手順 *1* で[CD►PC]を選んでください。
- SD メモリーカードを接続し、<メイン画面>の[SD]をクリックする

<プレイリスト画面>

<チェックアウト・チェックイン画面>

チェックアウト・チェックイン

参照先 CD PC SD　作成先 PC SD

参照リスト SDに書き込める曲　作成リスト(全角) プレイリスト1

作成リスト(半角) PLAYLIST1

No	曲名	再生時間
1	トラック6	4:45
2	トラック7	4:12
3	トラック8	3:52
4	トラック9	4:04
5	トラック3	4:48
6	トラック4	4:08
7	トラック5	4:12
8	トラック6	4:45
9	トラック10	4:24
10	トラック11	5:21
11	トラック1	8:55
12	トラック2	4:53
13	トラック7	4:12

No	曲名
1	トラック8
2	トラック6
3	トラック1

追加 >>　表示切換　すべて選択　新規リスト　削除　曲名変更　録音設定

使用容量 9808 KB　空き容量 52224 KB

実行　閉じる

4 5 6 7

進行ゲージ　選択曲一覧

お願い

<チェックアウト・チェックイン画面>表示中は、SDメモリーカードの抜き差しをしないでください。

[PC]を クリック

[リスト表示]を クリック

[PC ◀▶ SD]を クリック

「作成リスト」に名前をつける

パソコンでプレイリストの内容が確認できるように[全角]欄には必ず入力してください。
名前のつけかた（→10ページ）

チェックアウトする曲または[すべて選択]（すべての曲をチェックアウト）を クリック

[追加]を クリック

選んだ曲が選択曲一覧に赤色で表示されます。必要なだけ手順*5*、*6*を繰り返してください。
また、選択曲一覧で曲をドラッグアンドドロップすると、曲順が移動できます。

[実行]を クリック

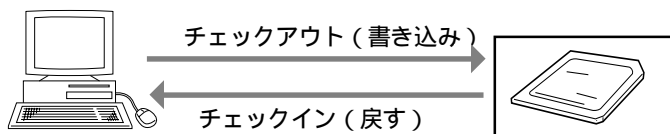
- チェックアウトが始まり、進行ゲージが右に進みます。チェックアウト中は[実行]が[中止]に変わります。チェックアウトが終わった曲は黒色で表示されます。
- すべての曲のチェックアウトが終わると<終了画面>が表示されるので、[OK]をクリックしてください。

- チェックアウトを途中でやめるには：[中止]を クリック
  （曲の途中で中止した場合、その曲はチェックアウトされません。）
- 引き続きチェックアウトするには：[新規リスト]を クリック して手順*4*から操作してください。

録音した曲はパソコン上で圧縮されます

「MPEG-2 AAC」形式に圧縮

音楽データをハードディスクに保存
（この音楽データの集まりが「デフォルトプレイリスト」です。→次ページ）

パソコンとSDメモリーカード間のデータのやりとり

パソコンに録音した曲（圧縮された音楽データ）をSDメモリーカードに書き込むことを「チェックアウト」、またSDメモリーカードからパソコンに曲を戻すことを「チェックイン」と呼びます。

チェックアウトとチェックインは、自由にできるわけではありません。著作権保護のため、下記のような制限があります。

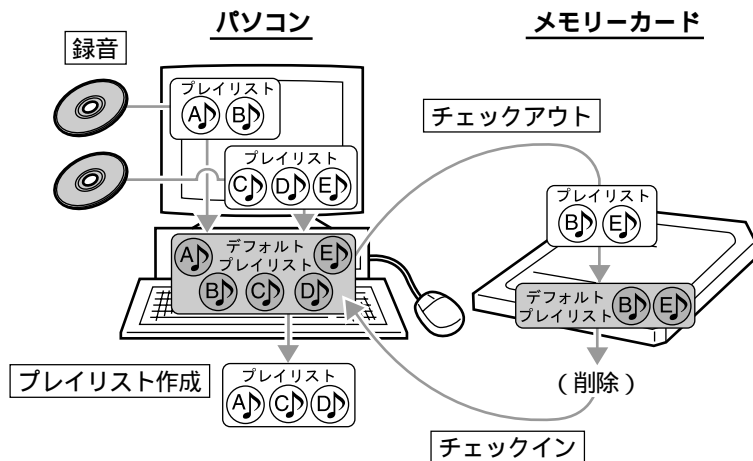
● チェックアウトは3回まで
パソコンに録音した曲は、1曲に対して3回までSDメモリーカードにチェックアウトすることが許されています。
このため、＜チェックアウト・チェックイン画面＞では、録音した全曲（パソコンのデフォルトプレイリスト）の中からチェックアウト回数が1回以上残っている曲だけを表示します。
３回チェックアウトしてしまった曲は表示されません。

● チェックインできるのは、チェックアウトに使用したパソコンのみ
SDメモリーカードのデフォルトプレイリストから曲を削除することで、パソコンに曲が「チェックイン」することになります。
チェックインすると、パソコン側でその曲の残りチェックアウト回数が増えます。

- 他のパソコンで削除したり、チェックインすることはできません。
- チェックインしようとする音楽データが、パソコンのデフォルトプレイリストから削除されている場合もチェックインできません。

プレイリストについて

プレイリストには、以下の2種類があります。

- **デフォルトプレイリスト（全曲リスト）：パソコンに録音（またはSDメモリーカードにチェックアウト）したすべての音楽データの集まりです。**
  デフォルトプレイリストから曲を削除した場合、音楽データそのものが削除されます。
  （SDメモリーカードのデフォルトプレイリストから曲を削除した場合は、パソコンにチェックインされます。）
- **プレイリスト：好みの曲を選んで再生するためのリストです。**
  録音するとパソコンに（またはチェックアウトするとSDメモリーカードに）、プレイリストが自動的に作成されます。
  また、録音やチェックアウトした後、デフォルトプレイリストや既にあるプレイリストの曲から、自分の好みの曲を選びアルバム（プレイリスト）を作ることもできます。
  （→次ページ）

最大プレイリスト数と曲数

	最大プレイリスト数	最大曲数（1プレイリストあたりの最大曲数）
パソコン	999	999　（99）
SDメモリーカード	99	999　（99）

すでにある曲を使ってプレイリストを作る

パソコン内またはSDメモリーカード内の曲の中から好みの曲を選んで、新しくプレイリストを作ります。

お知らせ
ここでの操作は、録音やチェックアウトをしているわけではありません。既に録音やチェックアウト済みの曲を使って､好みの曲だけを集めたリストを作ります。パソコン内にプレイリストを作る場合はパソコン内の曲から､SDメモリーカード内にプレイリストを作る場合は SD メモリーカード内の曲から選びます。

[PC]または[SD]を クリック

[PC]：パソコン内の曲を使って、パソコン内にプレイリストを作る場合
[SD]：SDメモリーカード内の曲を使って、SDメモリーカード内にプレイリストを作る場合

[リスト表示]を クリック

[リスト編集]を クリック

▼を クリック してプレイリストを選ぶ

すべての曲の中から選ぶ場合は、[デフォルトプレイリスト]を選んでください。

「作成リスト」に名前をつける

パソコンでプレイリストの内容が確認できるように[全角]欄には必ず入力してください。
名前のつけかた（→10ページ）

曲を クリック

[追加]を クリック

選んだ曲が選択曲一覧に赤色で表示されます。必要なだけ手順*6*、*7*を繰り返してください。
また、選択曲一覧で曲をドラッグアンドドロップすると、曲順が変更できます。

[実行]を クリック

- プレイリストの作成が始まり、進行ゲージが右に進みます。作成中は[実行]が[中止]に変わります。終わった曲は黒色で表示されます。
- プレイリストが作成されると＜終了画面＞が表示されるので、[OK]をクリックしてください。

- プレイリストの作成を途中でやめるには：[中止]を クリック
  （曲の途中で中止した場合、その曲はプレイリストに入りません。）
- 引き続きプレイリストを作るには：[新規リスト]を クリック して手順*4*から操作してください。

SDメモリーカードからパソコンにチェックインする

SDメモリーカードのデフォルトプレイリストから曲を削除することで、パソコンに曲が「チェックイン」することになります。
チェックインするとSDメモリーカード内の曲がパソコンに戻り、パソコン側の残りチェックアウト回数が増えます。

！重要！

- チェックアウトに使用したパソコンを使ってください。
- パソコンのデフォルトプレイリストから曲が削除されている場合は、チェックインできず音楽データそのものが削除されてしまいます。
- SDメモリーカードのプレイリストから削除した場合は、選曲から削除されるだけでチェックインしたことになりません。
- 複数のプレイリストで使用されている曲をチェックインすると、SDメモリーカードのすべてのプレイリストからその曲が削除されます。

1 ＜チェックアウト・チェックイン画面＞を表示する

①＜メイン画面＞で[リスト表示]をクリック

②＜プレイリスト画面＞で[PC ◂▸ SD]をクリック

2 「作成リスト」の▼をクリックして、一覧から[デフォルトプレイリスト]を選ぶ

3 曲をクリックして、[削除]をクリック（これでチェックインされます。）

SDメモリーカード側のプレイリストを編集する

プレイリストを削除する（デフォルトプレイリストは削除できません。）

①＜プレイリスト画面＞を表示する
＜メイン画面＞で[SD]をクリックして、[リスト表示]をクリック

②削除するプレイリストをクリック

③[削除]をクリック

曲を削除する / 曲順を移動する（デフォルトプレイリストの内容は変わりません。）

①＜チェックアウト・チェックイン画面＞を表示する
1.＜メイン画面＞で[リスト表示]をクリック
2.＜プレイリスト画面＞で[PC◂▸SD]をクリック

②「作成リスト」の▼をクリックして、一覧から編集したいプレイリストを選ぶ

③・曲を削除するには：曲をクリック → [削除]をクリック
・曲順を移動するには：曲をドラッグアンドドロップ → [実行]をクリック

- SDメモリーカードのプレイリスト名のみの変更はできません。
  プレイリストの編集時に「全角」「半角」欄の名前を変更することはできます。
- SDメモリーカード側の曲名を変更するには、変更したい曲をチェックインした上で、パソコン側のデフォルトプレイリスト（またはプレイリスト）で曲名を変更してから再度チェックアウトしてください。
  - パソコンのデフォルトプレイリストから曲を削除している場合は変更できません。
  - パソコンにチェックインせずに、曲名変更後の曲をチェックアウトすることもできますが、パソコン側の残りのチェックアウト回数が減ることになります。

パソコン側のプレイリストを編集する

1 ＜プレイリスト画面＞を表示する

＜メイン画面＞で[PC]をクリックして、[リスト表示]をクリック

2 編集したいプレイリストを選ぶ

・プレイリストの名前変更／削除の場合：プレイリスト名をクリック

・曲名とアーティスト名の変更／曲の削除／曲順移動の場合：プレイリスト名をダブルクリック

以降は、下記の各編集手順に従ってください。

プレイリスト名を変更する（デフォルトプレイリスト名は変更できません。）

①[名前変更]をクリックして、＜リスト名変更画面＞を表示する

②名前を入力して[OK]をクリック

プレイリストを削除する（デフォルトプレイリストは削除できません。）

[削除]をクリック

曲名とアーティスト名を変更する

①曲をクリック

②[名前変更]をクリックして、＜曲情報変更画面＞を表示する

③名前を入力して[OK]をクリック

曲を削除する

！重要！

デフォルトプレイリストから曲を削除すると、音楽データが削除されチェックインできなくなります。

①曲をクリック

②[削除]をクリック

曲順を移動する（デフォルトプレイリストの曲順は移動できません。）

曲をドラッグアンドドロップ

使いこなす さらに

パソコンで聞く

パソコンに録音した曲やCDの曲をこのソフトウェアを使って聞くことができます。

準備

- CD の曲を聞く：CD をパソコンの CD-ROM ドライブに入れる
- パソコンの曲を聞く：あらかじめパソコンに録音しておく

ワンポイント！ 一覧から曲を選んで再生する

① <メイン画面>で再生するメディアをクリックした後、[リスト表示]をクリックする。<プレイリスト画面>が表示されます。
② パソコン内の曲を再生する場合のみ、プレイリストをダブルクリックする。
③ 曲をダブルクリックする。
再生が始まります。

お願い

CD再生中は、CDを取り出したり、CD-ROMドライブのトレイを開けたりしないでください。

お知らせ

SDメモリーカードの曲はパソコンで再生することはできません。

[CD]または[PC]をクリック

パソコン上の曲の場合のみ

聞きたいリストが表示されるまで[リスト]の▼または▲をクリック

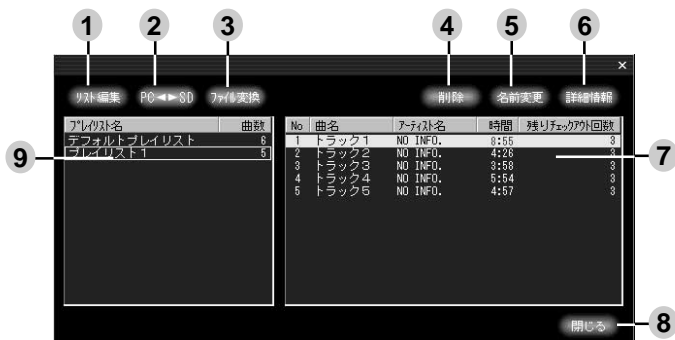
▼：次のリスト　▲：前のリスト

すべての曲を聞きたい場合は、[デフォルトプレイリスト]を選んでください。

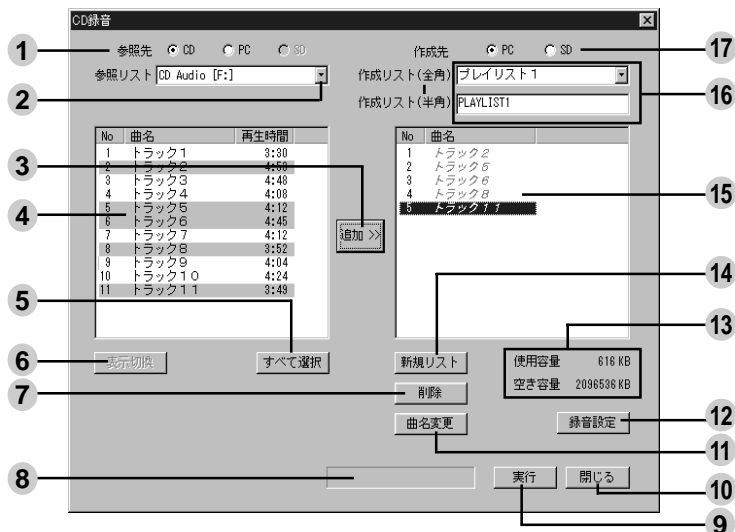
▶をクリック

1曲目から再生が始まります。プレイリスト（またはCD）内のすべての曲の再生が終了すると、自動的に停止します。

機能	クリックするボタン
一時停止する	再生中に ⏸（再生開始は ▶）
停止する	再生中に ■（停止した後、1曲目に戻ります。）
曲の前後に飛び越す	⏮：戻る　⏭：進む
早送りする	スライダーを右にドラッグ
早戻しする	スライダーを左にドラッグ
音量を調節する	−：小さく　＋：大きく
再生モードを切り換える	[再生モード]（押すたびに以下のように表示が切り換わる） →表示なし（1曲目から順に聞く） ↓ 1曲リピート（1曲を繰り返し聞く） ↓ 全曲リピート（CDまたはプレイリスト内の全曲を繰り返し聞く） ↓ ランダム（順不同に聞く） 再生中にモードを切り換えると再生が停止する場合があります。その場合は▶をクリックしてください。

＜プレイリスト画面＞

1. 新しくプレイリストを作成します。クリックすると＜リスト編集画面＞（→23ページ）が表示されます。
2. パソコンからSDメモリーカードにチェックアウト、またはSDメモリーカードからパソコンにチェックインします。クリックすると、＜チェックアウト・チェックイン画面＞（→23ページ）が表示されます。
3. MP3ファイルを変換します（→オンラインヘルプ）。
4. プレイリストまたは曲を削除します。
5. パソコン内のプレイリストや曲、アーティストの名前を変更します。
6. 曲名や作成日、ファイルの保存場所など、曲に関する詳細情報を表示します。
7. 曲名、アーティスト名、曲の再生時間、SDメモリーカードへの残りチェックアウト回数を表示します。
   再生時は、上から順に再生されます。また、曲をダブルクリックすると再生が始まります。
8. ＜プレイリスト画面＞を閉じます。
9. プレイリストとそのプレイリスト内の曲数を表示します。プレイリストをダブルクリックすると、そのプレイリスト内の曲が 7 に表示されます。

再生中、3 から 6 はクリックできません。

<CD録音画面><リスト編集画面><チェックアウト・チェックイン画面>

1 参照するメディアを表示します。
2 参照するプレイリストを選びます。
3 参照曲一覧（4）から選んだ曲を選択曲一覧（15）に表示します。
4 参照曲一覧：2で選んだリスト内の曲とその再生時間（または使用容量）を表示します。
5 参照曲一覧（4）のすべての曲を選びます。
6 クリックするたびに、参照曲一覧（4）の表示を「曲と再生時間」から「曲と使用容量」に切り換えます。（1が[CD]と[SD]の場合は不可）
7 選択曲一覧（15）から曲を削除します。
8 ゲージが右に移動し、[実行]動作の進行状況を表示します。
9 録音、チェックアウト、リスト作成が始まります。
10 画面を閉じます。
11 選択曲一覧（15）の曲名とアーティスト名を変更します。
12 録音時の音質を設定します。（1が[CD]の場合のみ）
13 SDメモリーカードの使用容量と空き容量を表示します。（17が[SD]の場合のみ表示）
14 新しくプレイリストを作成します。
15 選択曲一覧：参照曲一覧（4）で選んだ曲を表示します。
16 作成するプレイリストに名前をつけます。また、▼をクリックして作成済みのプレイリストを一覧から選ぶこともできます。
17 作成先のメディアを表示します。

おかしいな？と思ったら、このページを読んでください。その他、お使いのパソコンによる原因も考えられますので、お使いのパソコンの取扱説明書も参照してください。どうしても原因がわからないときは、お買い上げになった販売店または当社ご相談窓口にご相談ください。

● インストールおよび起動時

こんなときは	ここをお調べください
インストールできない	・付属のCD-ROMを入れていますか？ ・CD-ROMドライブの指定は正しいですか？ ・「ユーザーの情報」でCD-ROMパッケージに表示されている番号を正確に入力しましたか？（→6ページ）
起動できない	・ハードディスクにインストールしましたか？付属のCD-ROMからは直接起動できません。 ・パソコンのメモリー容量は64 Mバイト以上ありますか？（→3ページ）

● パソコンに録音時

こんなときは	ここをお調べください
録音できない	・CDは損傷していませんか？ ・＜設定画面＞でCD-ROMドライブ（再生ドライブ）の選択が正しいか確認してください。 ・パソコンのハードディスクに十分な空き容量がありますか？
＜メイン画面＞で[CD]が選べない	パソコンにCDが正しく入っているか確認してください。
CDが認識されない	パソコンにCDが正しく入っているか確認した上で、＜メイン画面＞の[CD]をクリックしてください。
MP3ファイルをパソコンに録音する方法がわからない	MP3ファイルをお使いになる場合は、まずAAC形式に変換する必要があります。（→オンラインヘルプ）

● 再生操作時

SDオーディオプレーヤーでの再生については、SDオーディオプレーヤーの取扱説明書を参照してください。

こんなときは	ここをお調べください
再生できない	CD：CDが入っていますか？ CDが正しく入っている場合は、<メイン画面>の[CD]をクリックしてください。 PC：音楽データが入っていますか？ SDメモリーカードはSD-Jukeboxでは再生できません。
1曲目から再生できない	再生モードがランダムになっていませんか？再生モードは、<メイン画面>の表示パネルで確認してください。（→9ページ）
1曲（または全曲）が繰り返し再生される	再生モードが1曲リピート（または全曲リピート）になっていませんか？再生モードは、<メイン画面>の表示パネルで確認してください。（→9ページ）
聞きたいプレイリストから再生できない	<メイン画面>で[リスト]の▼ または ▲をクリックしてプレイリストを選ぶことができます。（→9ページ）
音がでない または大きくならない	・＋をクリックして音量を大きくしてください。 ・パソコンの音量設定を確認してください。ソフトウェアで音量を大きくしても、パソコンの音量設定がゼロやミュートの場合、音はでません。
音が悪い	録音時に音質を下げて録音した可能性があります。「録音設定」で[高音質録音]を選んで録音しなおしてください。（→10ページ）
ボタンがクリックできない	再生中は以下のボタンがクリックできません。 <メイン画面>：[設定] <プレイリスト画面>：[ファイル変換][削除] [名前変更][詳細情報]

● SD メモリーカードについて

SDメモリーカードをSDオーディオプレーヤーで再生できるか確認してください。再生できない場合は、SDメモリーカードが破損している場合があります。フォーマットすると使えるようになる可能性がありますが、SD メモリーカード内のデータはすべて消去されます。

こんなときは	ここをお調べください
認識しない または ＜メイン画面＞で [SD]が選べない	・SDメモリーカードを付属のUSBリーダーライターに正しく入れているか確認してください。 ・付属のUSBリーダーライターがパソコンに正しく接続されているか確認してください。 上の項目を実施してもSDメモリーカードが認識されない場合は、パソコンを再起動してください。
＜メイン画面＞の [CD► SD]、＜プレイリスト画面＞の [PC ◄► SD] が選べない	SDメモリーカードが認識されていない可能性があります。 SDメモリーカードがパソコンに正しく接続されていることを確認した上で、＜メイン画面＞の[SD]をクリックして、パソコンにSDメモリーカードを認識させてください。
USBリーダーライターのドライブが表示されない	パソコンのIRQ（割り込みレベル）が競合している場合があります。 ① Windows の [スタート] メニューから [設定] - [コントロールパネル] - [システム]をダブルクリックする。 ② [デバイスマネージャ]タブをクリックし、不要なデバイスを使用不可にする。 ③ USBリーダーライターを取り外し、パソコンを再起動する。 ④ USBリーダーライターを接続する。
チェックアウトできない	・著作権保護のため、SDメモリーカードへのチェックアウトは3回までです。（→14ページ） ・SDメモリーカードの書き込み禁止スイッチが「LOCK」になっていませんか？ （→プレーヤーの取扱説明書参照）
SDメモリーカードに空き容量があるのにチェックアウトできない	エクスプローラなどでデータを操作した可能性があります。SDメモリーカードをSD-Jukeboxでフォーマット（→次ページ）すればチェックアウトできる状態になります。ただし、フォーマットするとデータは全て消去されますので、必要なデータは必ずあらかじめチェックインしておいてください。

SDメモリーカードのフォーマット

フォーマットすると、SDメモリーカード内のデータはすべて消去されます。

お願い

- **フォーマットすると、SD-Jukeboxを使ってチェックアウトした曲以外でも消去されます。フォーマットする前に、必ずSDメモリーカードの内容を確認してください。**
- **下記の方法以外でフォーマットしないでください。チェックアウトや再生ができなくなることがあります。**
- **フォーマットについての詳細は、付属のCD-ROMのReadme.txtファイルを参照してください。**

1 **＜メイン画面＞の[設定]を クリック して、＜設定画面＞を表示する**

2 **[フォーマットの実行]を クリック**

3 **＜確認画面＞が表示されたら、[はい]を クリック**
フォーマットが始まります。

4 **＜完了画面＞が表示されたら、[OK]を クリック**

SD-Jukeboxをアンインストール（削除）する

アンインストールすると、以前に録音した曲は使えなくなります。

1 **Windowsの スタート メニューから 設定 - コントロールパネル の順に クリック**

2 **アプリケーションの追加と削除 を ダブルクリック**
「アプリケーションの追加と削除のプロパティ」画面が表示されます。

3 **[インストールと削除]タブを クリック**

4 **[SD-Jukebox]を クリック し、[追加と削除]を クリック**
以降、画面の指示に従ってください。

著作権保護に関する制限

- このソフトウェアをご使用いただく上では、SDMI（Secure Digital Music Initiative）の取り決めにより、著作権保護のための制限があります。
  - SDメモリーカードに関する制限。（→14ページ）
  - コピー制限情報が埋め込まれている場合、またはDVDオーディオ機器を使用して録音した音楽データの場合は、取り扱えないことがあります。
  - 著作権者やサービス事業者が、音楽データの利用方法に関する条件を音楽データに付加している場合、この条件に従って操作する必要があります。
- あなたが録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。
- SD-Jukeboxのアップグレードについて
  SD-Jukeboxは、SDMIに準拠して作られています。この取り決めが今後、変更されたり新しい取り決めになった場合は、SD-Jukeboxの一部の機能が使えなくなる場合があります。この場合、SD-Jukeboxをアップグレードさせていただく予定です。アップグレードは有償となる場合がありますが、ご了承ください。

Windowsのエクスプローラに関する制限

- SDメモリーカードはパソコンに接続すると、Windowsのエクスプローラで外部ドライブ（Dドライブなど）として表示されます。
  エクスプローラを使って、SDメモリーカードの音楽データやフォルダーの移動、名前変更、削除などをしないでください。音楽データが再生できなくなります。必ず、SD-Jukeboxで編集してください。
- パソコン内の音楽データやフォルダーも同様に削除、移動、名前の変更などはしないでください。
- ノートパソコンの場合は、エクスプローラで表示させるときも必ずACアダプターをお使いください。充電式電池のみで使用すると、電池の消耗により、データが壊れる恐れがあります。

ソフトウェア使用許諾書

本ソフトウェアについては、「ソフトウェア使用許諾書」の内容を承諾していただくことがご使用の条件になっています。

第1条　権利
お客様は、本ソフトウェア（CD-ROM、取扱説明書などに記録または記載された情報のことをいいます）の使用権を得ることはできますが、著作権がお客様に移転するものではありません。

第2条　第三者の使用
お客様は、有償あるいは無償を問わず、本ソフトウェアおよびそのコピーしたものを第三者に譲渡あるいは使用させることはできません。

第3条　コピーの制限
本ソフトウェアのコピーは、保管（バックアップ）の目的のためだけに限定されます。

第4条　使用コンピューター
本ソフトウェアは、コンピューター1台に対しての使用とし、複数台のコンピューターで使用することはできません。

第5条　解析、変更または改造
本ソフトウェアの解析、変更または改造を行わないでください。お客様の解析、変更または改造により、何らかの欠陥が生じたとしても、弊社では一切の保証をいたしません。また解析、変更または改造の結果、万一お客様に損害が生じたとしても弊社および販売店等は責任を負いません。

第6条　アフターサービス
お客様が使用中、本ソフトウェアに不具合が発生した場合、弊社窓口まで電話または文書でお問い合わせください。お問い合わせの本ソフトウェアの不具合に関して、弊社が知り得た内容の誤り（バグ）や使用方法の改良など必要な情報をお知らせいたします。尚、本ソフトウェア仕様は予告無く変更することがあります。

第7条　免責
本ソフトウェアに関する弊社の責任は、上記第6条のみとさせていただきます。本ソフトウェアのご使用にあたり生じたお客様の損害および第三者からのお客様に対する請求については、弊社および販売店等はその責任を負いません。

第8条　その他
上記第6条のアフターサービスには、ユーザー登録が必要です。

同梱別紙の「USBリーダーライタードライバ使用許諾書」も合わせてよくお読みください。

本ソフトウェアに関するお問い合わせ先

本ソフトウェアのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

使いかた・お買い物のご相談は

ナショナル／パナソニック
お 客 様 ご 相 談 セ ン タ ー

フリーダイヤル（料金無料） 0120-878-365（パナは 365日）

365日／受付9時～20時

Help desk for foreign residents in Japan
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)
Tokyo (03) 3256 - 5444 **Osaka** (06) 6645 - 8787

● **ホームページもご覧ください。**
http://www.panasonic.co.jp/avc/audio

● **お問い合わせいただく前に下記の内容をご確認ください。**

お使いのパソコンの機種名	**メーカー名：** **機種名：**
メモリー容量	M**バイト**
ハードディスクの空き容量	M**バイト**
インストールしているOS	□Windows 98 □Windows（ ） □**その他**（ ）
SD-Jukebox**のバージョン**＊	SD-Jukebox V_______
パソコンに接続している周辺機器やボード	
起動できない、音が出ないなどの症状とその頻度	

＊SD-Jukebox**のバージョンについて：**
バージョンの確認は、タスクトレイのSD-Jukebox**アイコンを右ボタンでクリックし、**[SD-Jukebox**について**]**を選んでください。**

SD-Jukebox**アイコン**

さくいんと用語の説明

A〜Z

「MPEG1 AUDIO Layer3」の略でMPEG1に採用されているオーディオ圧縮方式の１つ。MPEG1 AUDIOには、Layer1、Layer2、Layer3の３つの方式が規格化されており、Layer3の圧縮率が最も高く、インターネットなどで使われるようになっています。

MPEGは「Moving Picture Experts Group」の略でマルチメディア圧縮符号化を行っている組織が作成した標準規格。AACは「Advanced Audio Coding」の略でMPEG-2またはMPEG-4で採用されているオーディオ圧縮方式の１つ。この方式により、高圧縮率でしかも高品質の音楽再生が可能です。

「Secure Digital Music Initiative」の略でインターネットなどで音楽配信を行う際、安全に音楽を配布・販売できるようにフォーマットの確立を目指すプロジェクトの団体のことです。

著作権保護機能を内蔵したメモリーカード。データの転送速度が速く、コンパクトフラッシュよりも薄くて軽くて小さいのが特徴です。

あ

さ

か

た

パソコンに録音した曲をSDメモリーカードに書き込むことです。

SDメモリーカードにチェックアウトした曲をパソコンに戻すことです。

録音またはチェックアウトしたすべての音楽データの集まりのことです。

は

好みの曲を選んで作るリストのことです。

ま

ら

- 本製品、およびパソコンの不具合により、録音ができない場合や音楽データが破損した場合などのデータの補償についてはご容赦ください。
- 本製品、および本書の内容に関しましては、事前に予告なしに変更することがあります。
- 本書のイラストや画面は一部実際と異なる場合があります。
- 本製品は、著作権保護のために、音楽データを暗号化して保存しています。現時点では、この暗号化されたデータのバックアップに対応していませんので、パソコンのシステムクラッシュが起こったり、システムリカバリーをした場合に、収録した音楽データが失われることがあります。
  音楽データのバックアップ方法については、将来に向けて対応を検討しています。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

松下電器産業株式会社　　デジタルAVネットワーク事業部

〒571-8505　大阪府門真市松生町１番４号

RQT5499-1S

M0600PC2060

インストールについて（詳細説明）

同梱されている「SD-Jukebox」取扱説明書内にもインストールについての説明がされておりますが、本書ではさらに詳しい説明をしています。

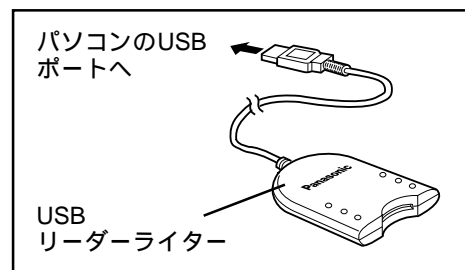
付属のCD-ROMには、USBリーダーライター用のドライバとアプリケーションソフト「SD-Jukebox」が入っています。ご使用の前にそれぞれを本書（ステップ1とステップ2）にそってインストールしてください。

準備 **インストール手順の途中にCD-ROMドライブのIDを指定する手順があります。パソコンの電源を入れ、Windowsを起動した後、次の方法であらかじめドライブを確認しておいてください。**

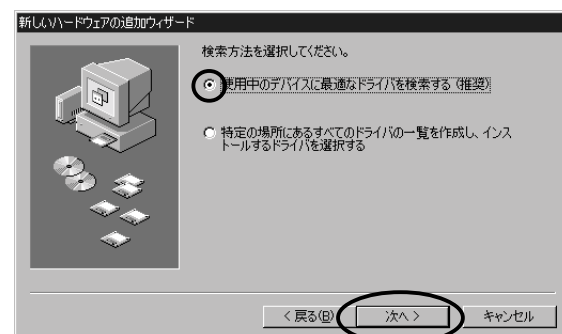
複数のCD-ROMドライブがある場合は、インストール用のCD-ROMを入れたドライブを選んでください。

ステップ1：USBリーダーライターのドライバをインストールする

1 **パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する**

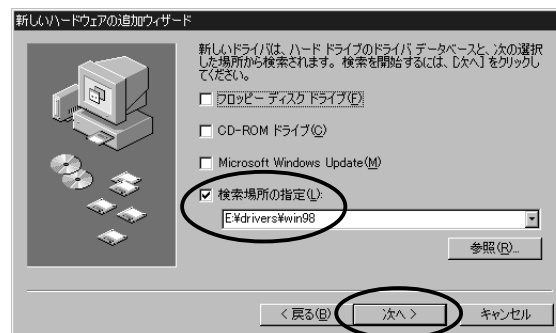
2 **USBリーダーライターのコネクターをパソコンのUSBポートに挿入する**

USBリーダーライターを初めてパソコンに接続したときは、「新しいハードウェアの追加ウィザード」が起動します。
手順3以降に従ってドライバをインストールしてください。

3 **[次へ]を クリック**

4 **「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選び、[次へ]を クリック**

5 **付属のCD-ROMをCD-ROMドライブに入れる**

6 **[検索場所の指定]にチェックマークを付け、**
（[検索場所の指定]以外のチェックマークは、はずしてください。）

[※:\drivers\win98]を入力し、
（※はCD-ROMドライブのID、IDの確認方法→左ページ「準備」参照）

[次へ]を クリック

7 **「更新されたドライバ（推奨）USB Reader Writer for SD Memory Card」を選び、[次へ]を クリック**

8 **「次のデバイス用のドライバファイルを検索します。」と表示されたら、[次へ]を クリック**

9 **「インストールされました」と表示されたら、[完了]を クリック**

これでUSBリーダーライターのドライバのインストールは終了しました。
Windowsのエクスプローラやマイコンピュータに、リムーバブルディスクとしてドライブが新規に追加表示されていれば正常にインストールされています。

USBリーダーライターの画面表示

（表示されない場合→取扱説明書26ページ）

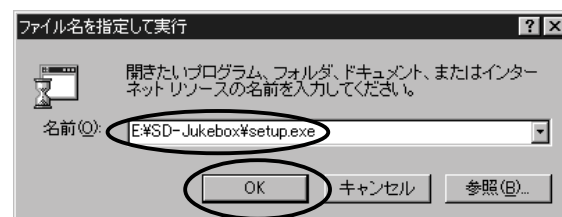
引き続き裏面のステップ2を実行してください。

ステップ2：アプリケーションソフト「SD-Jukebox」をインストールする

1 パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する

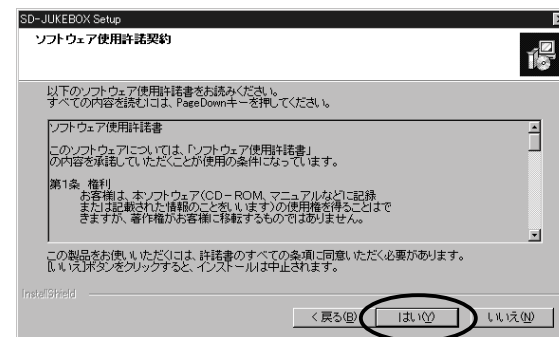
2 付属のCD-ROMをパソコンのCD-ROMドライブに入れる

3 Windowsの スタート メニューから ファイル名を指定して実行 を クリック

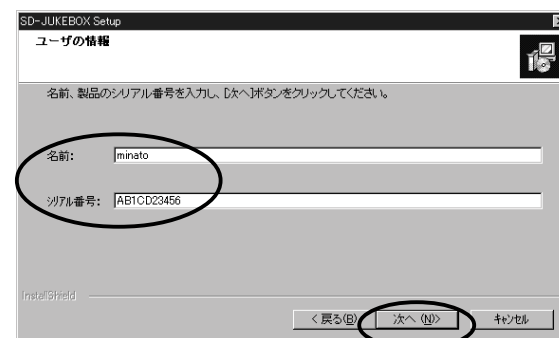
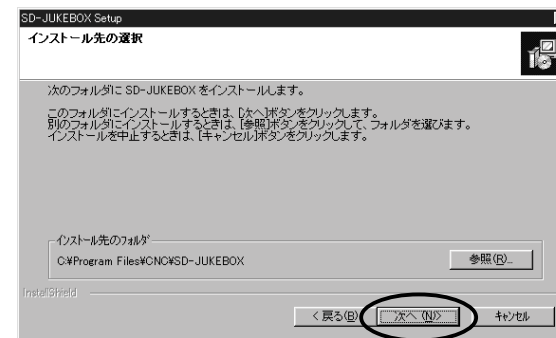
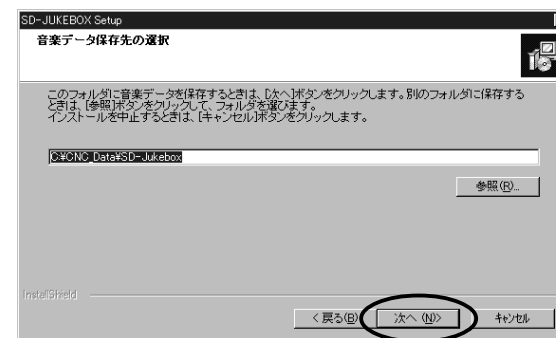
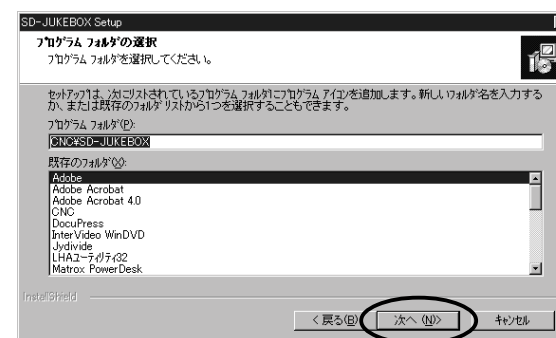
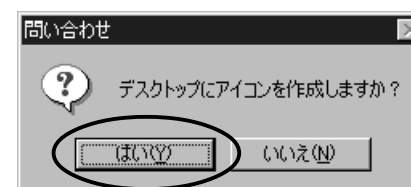
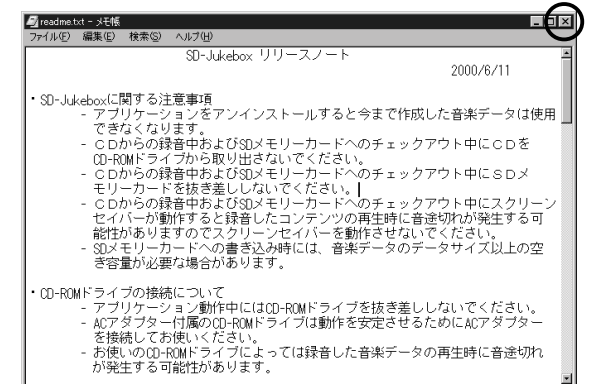
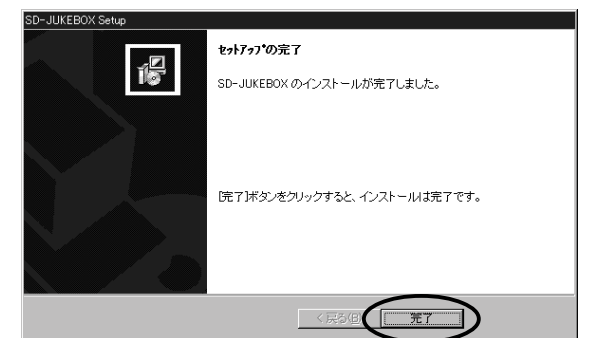
4 [※:\SD-Jukebox\setup.exe]を入力し、[OK]を クリック
（※は CD-ROM ドライブの ID、
ID の確認方法→ 裏面「準備」参照）

ここの文字入力は、大文字・小文字のどちらでもかまいません。

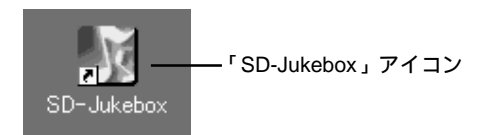
インストールプログラムが始まります。

5 [次へ]を クリック

6「使用許諾契約」の内容を確認し、[はい]を クリック

7 名前・シリアル番号を入力し、[次へ]を クリック

名前：使用者の名前などを記入する
シリアル番号：CD-ROMディスクケース裏面の英数字10桁
（例）AB1CD23456
アンダーライン部分は数字

シリアル番号は、半角で入力してください。

8 インストール先を確認し、[次へ]を クリック

9 音楽データの保存先を確認し、[次へ]を クリック

10 プログラムフォルダを確認し、[次へ]を クリック

11 デスクトップのアイコン作成の選択をする（推奨：[はい]を クリック）

12「SD-Jukeboxリリースノート」の内容を確認する
閉じるには、右上の[×]を クリック

13 [完了]を クリック

これでインストール完了です。

※ 手順 *11* で [はい] を選択した場合は、デスクトップに「SD-Jukebox」のアイコンが作成されています。

「SD-Jukebox」アイコン

「SD-Jukebox」のアイコンを ダブルクリック すると、SD-Jukebox が起動します。

RQCA0802
M0700M0